

ゆいだより

1月6日~2月15日の様子



<大鍋>

大根のいちょう切りに挑戦しました。合宿で行った包丁の扱い方の約束を思い出しながら慎重に切ることができました。完成した豚汁を食べると、「みんなで一生懸命作ったから美味しいね!」「これ、私が切った大根かな?」など嬉しそうに話してくれました。自分たちで作った豚汁は特別な美味しさだったようです。意欲をもって食にかかわる体験を大切にしています。

<豆まき会>

自分のお腹にいる鬼について考えました。「私は、泣き虫鬼をやっつけたい」「僕は家でおこってばかりだから怒りんぼう鬼を退治したい」など、普段の自分の生活を見つめ直す良い機会となりました。ただ、鬼を退治するだけでなく節分の由来を再確認しました。



<冬の遊び>

・リリアン編み (毛糸)

保育者が編んでいる様子を見ると、「やってみよう」と声が出て、家から毛糸を持ってくる子がいました。すると、続々と家から毛糸を持ってきて編み始める子どもたち。完成したのはこまを入れる袋です。遊びの輪が広がり、興味をもつ子が増え、マフラーを編む子もでてきました。子どもたちの主体性が育ってきていることを感じます。冬の素材に触れながら遊びを楽しんでいます。

<誕生会>

「命令ゲーム」では、誕生児が様々な命令を出します。「命令です。〇〇しましょう」と命令すると命令に従わないといけません。「命令です」と言わずに命令を出すとそれには従わないというルールです。誕生児が出す命令をよく聞いて盛り上がったゲームでした。その後は、「十二支のおはなし」のペープサートを見ました。十二支について知り、干支に興味をもつことができました。